

工業会活動

平成25年度 航空機生産額（速報値）

経済産業省が5月16日までに公表した機械統計月報に基づき、当工業会は平成25年度の航空機生産額（速報値）を集計した。その結果、航空機生産額の総額は前年比2,512億円（約21.5%）増の1兆4,185億円で、前年度から大幅増額となった。

内訳は、防衛向けが前年度比236億円増の4,507億円、民間向けが同2,275億円増の9,677億円となっている。

生産額を機体、エンジン及びその他機器の
カテゴリー別にみると、

- ①機体関連は、防衛向けが機体用部品の増加等から、前年度を134億円上回る2,575億円となり、民間向けがボーイング777及び787等向け主翼や構成部品等の増加から、前年度を1,578億円上回る6,003億円となったため、機体関連全体では前年度より1,712億円（24.9%）増の8,578億円となった。
- ②エンジン関連は、防衛向けが34億円の減となったが、民間向けが656億円の増となったため、エンジン関連全体では前年度比621億円（16.5%）増の4,391億円となった。
- ③付属品・通信機器等のその他機器は、防衛向けが機体搭載電子機器を中心に136億円の増、民間向けも42億円の増となり、その他機器全体では前年度比178億円（17.2%）増の1,215億円となった。

また、全体額の防需と民需の比率は32%対68%と民需比率が大きく伸び、平成18年度以

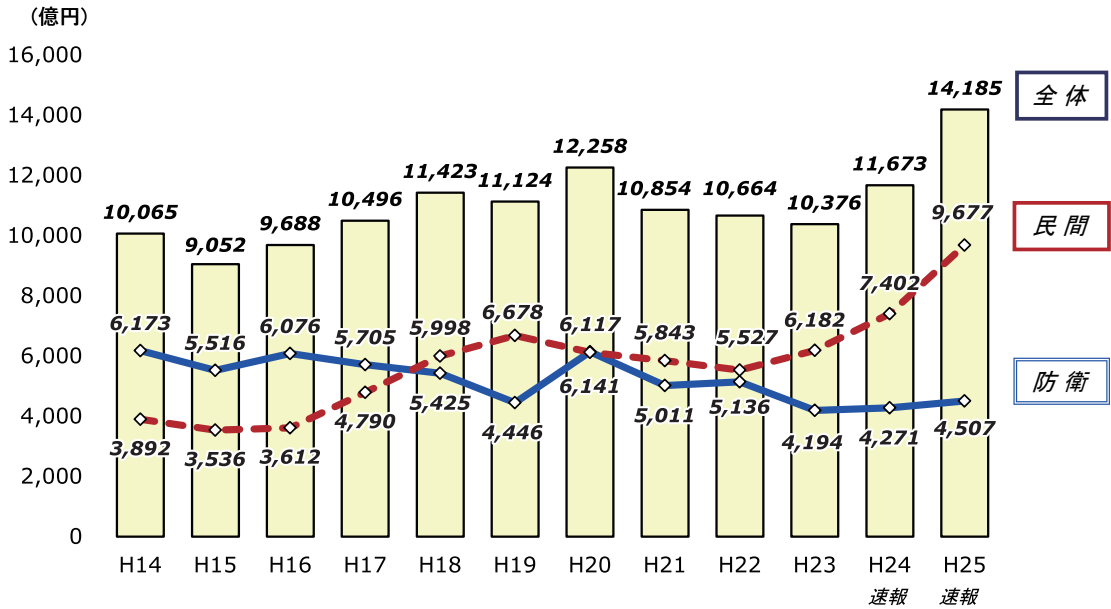
降、民需比率が50%を超える状況が続いている。平成24年度以降は民需比率が60%を超えている。

なお、25年度の品目別民需比率は、機体関連70%、エンジン関連78%、その他機器22%となっている。

リーマンショック以降数年は世界的な経済悪化の影響により、生産額の大幅な増加は見込めなかったが、上記のように、25年度の実績が生産額が民需向けの大幅な生産増加を記録するなど、我が国の航空機生産を取り巻く環境は増勢基調を強めている。

防衛向けでは予算の制約等により調達機数の大きな伸びは望めないが、P-1固定翼哨戒機、C-2輸送機及びF-35戦闘機の量産に伴う調達が継続しつつある。また、民間向けではボーイング社の受注機数がここ数年増加基調にあるとともに、平成25年末の受注残高が過去最高値を上回ったこともあり、日本企業はボーイング社から生産レートアップを要請されている。こうした状況を踏まえると、生産の増勢傾向は当分継続するものと考えられる。

航空機生産額の推移（年度）



H24年度とH25年度の区分別比較

(億円)

区分	H24年度 速報値			H25年度 速報値			差 (H25 - H24)				
	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計		
製造	機体	本体	598	0	598	563	0	563	△35	△35	
		部品	921	4,140	5,061	986	5,640	6,626	65	1,500	1,565
		小計	1,519	4,140	5,659	1,548	5,640	7,188	29	1,500	1,529
	エンジン	本体	78	4	82	192	3	194	114	△1	112
		部品	635	2,470	3,106	570	3,027	3,597	△65	557	492
	小計	713	2,475	3,189	762	3,030	3,791	49	556	604	
その他機器	626	180	807	768	218	986	142	38	180		
計	2,858	6,796	9,654	3,078	8,888	11,965	220	2,094	2,313		
修理	機体	本体	580	126	707	581	158	739	1	32	33
		部品	341	159	501	446	205	651	105	46	151
		小計	922	286	1,208	1,027	363	1,390	106	78	184
	エンジン	本体	215	242	457	194	351	545	△21	109	88
		部品	89	36	125	26	28	55	△63	△8	△70
	小計	304	278	582	221	379	600	△83	101	18	
その他機器	187	44	230	182	48	230	△5	4	△1		
計	1,413	607	2,019	1,430	790	2,219	18	183	200		
全体	機体	本体	1,179	126	1,305	1,143	158	1,302	△36	32	△3
		部品	1,262	4,299	5,562	1,432	5,845	7,277	170	1,546	1,716
		小計	2,441	4,426	6,867	2,575	6,003	8,578	134	1,578	1,712
		(36%)	(64%)	(100%)	(30%)	(70%)	(100%)				
	エンジン	本体	293	247	539	386	353	740	93	106	200
		部品	724	2,506	3,230	596	3,055	3,652	△128	549	422
小計	1,017	2,753	3,769	983	3,409	4,391	△34	656	621		
	(27%)	(73%)	(100%)	(22%)	(78%)	(100%)					
その他機器	813	224	1,037	949	266	1,215	136	42	178		
	(78%)	(22%)	(100%)	(78%)	(22%)	(100%)					
計	4,271	7,403	11,673	4,507	9,677	14,185	236	2,275	2,512		
	(37%)	(63%)	(100%)	(32%)	(68%)	(100%)					
完成機	ターボジェット機(機)	3	0	3	3	0	3	0	0	0	
	ターボプロップ機(機)	6	0	6	4	0	4	△2	0	△2	
	ヘリコプター(機)	11	0	11	3	0	3	8	0	8	

(注) 四捨五入の関係から、合計は必ずしも一致しない

(出典: 経済産業省 機械統計)